

育成 かながわ

【発行責任者】

神奈川県手をつなぐ育成会 会長 中川孝子
〒221-0825 横浜市神奈川区反町 3-17-2
神奈川県社会福祉センター内

TEL : 045-323-1106 FAX : 045-324-0426

URL : <https://ikusei-kanagawa.jp>E-mail : ijkanagawa_k@yahoo.co.jp

会長挨拶

令和6年度がスタートしました。

思えば2年前、植松前会長からバトンを受け、新しいメンバーと共に一期2年活動してまいりました。

私が会長としてやってきたことはきっと期待に添えるものではなかったかもしれませんが、そのため特に常任理事のメンバーにはしっかり支えていただき、またそれぞれが担当している委員会で大きな活動ができたことはとてもよかったことと思います。

特に障害基礎年金DVD学習会の開催頻度、参加人数は全国に誇れるものであると確信しています。また要望書においても 条例に紐付けてじっくり丁寧に考え、中身の濃い内容となったのではないかと思います。そして、今でも反響が続いている『大丈夫！知的障害児もきっと成長するから！』の子育て応援ブック発刊は画期的な出来事となったことは言うまでもありません。

反面、それぞれの支部での状況は様々ではありますが、共通している課題として会員減少の悩みが続いています。高齢化は当然のことではありますが若い会員がなかなか増えず厳しい状況にあります。これは神奈川県のみならず全国の育成会での課題にもなっています。

今回の総会では全育連の佐々木桃子会長に関連した内容の講演をしていただきました。育成会は全国で唯一の知的障害児者の親の会であること、また政策の場で意見を求められる立場であり社会的な役割としてもその存在感は大きいことはよくわかります。ですので、一人でも多くの仲間とともにこの会を支えていき、存続させていかななくてはなりません。

ただ、そこにプレッシャーをかけすぎるのも苦しく、そこまでの責任感がないとできないのか…という話にもなってきますので、まずは私たちが楽しみながら活動をし、傍から見て「仲間になってみたい」と思ってもらえる姿を見せていくことが必要なのではないでしょうか。

防災 BOUSAI

今年度のテーマは「防災」です。障害児者のための防災とは何か、災害時に必要な支援とは何か、まずは6月に研修会、その後「防災支援ブック（仮称）」作成に向けて取り組んでいきます。会員の皆さまにも関心の高い内容かと思しますので、ご意見などありましたらぜひお聞かせください。

それでは今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

会長 中川 孝子



神奈川県
福祉子どもみらい局
福祉部障害福祉課長

鳥井 健二 氏



今回の基本計画は、「神奈川県当事者目線の障害福祉推進条例～ともに生きる社会を目指して～」に基づくものとなっています。この条例は昨年4月から施行となりましたが、基本計画の策定にあたっては、パブリック・コメント、ヒアリングでご意見をいただきながら1年間かけて作業を進めてきました。

基本計画をまとめた冊子（全304ページ）は、「総論」・「各論」・「資料」の3つから構成されています。「総論」は、当事者目線の障害福祉に至った経緯、地域共生社会とは何かが書かれています。「各論」は、「ともに生きる社会かながわ憲章」に沿う形で『すべての人のいのちを大切にする取組み』『誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現する取組み』『障害者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除する取組み』『地域共生社会の実現に向けた県民総ぐるみの取組み』

といった4つの大柱で構成され、基本計画に位置づけた様々な取組みについては、それぞれの分野ごとに設けた「取組みの方向性」に記載されています。更に「資料」では、県の取組みの実績値・目標値のほか、専門用語の解説、障害福祉に関する各種マーク等がまとめられています。



「基本計画」こちらより閲覧&ダウンロードできます！

<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/108335/joureikeikaku.pdf>



また、新たな取組みのひとつとして、令和6年1月25日に、第1回の「障害当事者部会」を開催しました。これは、基本計画の進行管理を行う「神奈川県障害者施策審議会」の部会として設置した、障がい当事者のみで構成された会議となりますが、当日は、積極的に意見交換が行われました。

今後も、関係団体の皆様から御意見を伺いながら、基本計画に位置づけた取組みを推進していきたいと考えておりますので、引き続き、御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

(一社)全国手をつなぐ
育成会連合会会長

佐々木 桃子 氏



講演会の感想

佐々木桃子会長をお迎えしてお話を伺いました。

その中で注目した点は、今のように保育園、幼稚園、学校に行くことは当たり前ではなかった時代。まず、子どもの社会参加がきっかけとなった点でそれを通して親たちが出会い動き始めたことです。

「子どもたちが初めて学校に行くことができたので同じ悩みを持つお母さんたちが初めてそこで出会い何かこれから子どもたちのためにできないだろうか」と。

この社会参加の時期は「子育て応援ブック（※）」でもわかるように、親にとっても問題提起が多く、子育てで悩む大変なときで、一緒に過ごすピア（仲間の意味）の存在が大切だと思います。

さらに「安心して暮らすことのできる街」は障害の有無にかかわらずすべてのひとの願いです。それは単に福祉サービスなどが整っていることではなく一人ひとりの「自分らしく過ごしたい！」という小さな声が社会を動かす力になるということです。

佐々木会長のお話は至って自然体で柔らかな印象で、困ったことがあれば相談に応じてくださるような温かさも魅力的でした。またお時間をいただいておりますので、お話を伺いたかったです。

※「子育て応援ブック」とは『大丈夫！知的障害児も成長するから！』のこと

親の会として育成会は誕生し、これまでに育成会が働きかけて実現したことなどを知った。そして唯一の知的発達障害児者の全国的な当事者団体として、国や都道府県や各市町村からも重要な役割があると再認識した。

LINE お茶会や Google form、Web 会員など学齢期会員世代に応じた具体的な取り組みはとも参考になった。

中央情勢報告

(一社) 全国手をつなぐ
育成会連合会
常務理事兼事務局長
又村あおい氏



good idea!

「賛助会員の仕組みを活用した会員増強策の実施について」

昨今の育成会会員減少に歯止めをかけるため、地域内の障害児者福祉サービス事業所を「(団体) 賛助会員」として位置付けることで、正会員育成会および支部育成会における会員増強を促進する方向を提案します。特に若い世代の方に入っていただきたいこともあり放課後等デイサービス（以下放デイ）を中心に考えています。

県内の放デイが賛助会員になれば、そこを通じて利用者（保護者）が育成会の情報を伝えてもらうことができます。例えば育成会主催の研修会チラシを事業所から配布してもらうなど。チラシを個々に配付する手間が省け窓口が 1 か所で済みます。また機関紙『手をつなぐ』を保護者に輪読してもらえるよう会員特典としてお届けすることもできます。お子さんが放デイを卒業するころには、保護者が個人会員としてつながっていくことを目標とします。

賛助会員になった事業所への「福利厚生」としては、事業所での法定義務研修会や加算につながるグループ勉強会を育成会会員が無料で出向いて行います。これらの具体的な取り組み方法については、ガイドラインなどの形で取りまとめた上で、地方育成会組織向けのオンライン説明会を実施することといたします。

詳細は総会時に理事・代議員に配布した資料をご覧ください。私たちもこの波に乗り、放デイを始めとする福祉サービス事業所等の賛助会員加入に向けて取り組んでいきましょう。

総会
全体会報告

「令和 6 年度総会報告」

4 月 23 日（火）、かながわ県民センター 301 会議室にて開催されました。
来賓として

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部障害福祉課長 鳥井 健二 氏、
(一社) 神奈川県知的障害施設団体連合会会長 出縄 守英 氏、
(一社) 全国手をつなぐ育成会連合会会長 佐々木 桃子 氏、
同常務理事兼事務局長 又村 あおい 氏 にご臨席いただきました。

総会では議長に 秦野支部 近藤由美子さんを選出、
議案については全て賛成多数により承認されました。

最後に次年度役員の選出についても理事・代議員の賛成を得て承認されました。

令和 6 年度役員

- 会 長 中川 孝子
- 副 会 長 鈴木 亜紀子・杉野 仁
- 監 事 清水 彰子・志村 宏子
- (参考)
- 常任理事 大部 さつき・高橋 悦子・加藤 みどり



三 浦 5月 総会 7月 研修会
11月 みうら市民まつり（バザー参加）
12月 バスツアー 1月 新年会 三浦まんぼう
クラブ・おさんぽまんぼう（本人余暇活動と体
力づくり）幹事会（幹事会だより発行）

逗 子 9月 バス旅行 12月 ふれあい
フェス 1月 お楽しみ会 市長面談、勉強会、
逗子市スポーツ協会他共催「みんなでプロジェクト」（毎週）、おしゃべり会（毎月）

葉 山 6月 総会 8月 納涼会 10月 バ
リアフリーヨット大会 1月 新年会カラオケ大
会 バス旅行 など

鎌 倉 5月 総会 10～12月 バス旅行、
施設見学 1月 新年会（70周年記念食会）
音楽療法：太鼓（毎月）

厚 木 創立60周年記念誌発行
6/30 青年活動部の日帰りバス旅行（伊豆・沼
津方面）スポーツ教室（毎月）、おしゃべり
会（隔月）、研修会（日時未定）など

伊勢原 5/27「障害基礎年金」の学習会
ボウリング大会 7/9 会員総会 9月 バス旅行
11月 みかん狩り（社会福祉協議会共催）1月 新
年のつどいと二十歳を祝う会（社会福祉協議会共
催）研修会：防災について（開催時期は検討中）

綾 瀬 7月 桃狩り、レクリエーション大会、
ふれあい祭りなど

2024 各支部 年間計画

愛 川 6/29～30 伊豆・長岡方面旅行
9/14 ふれあい広場 9月 勉強会 10月 芋掘
り大会 12/14 お楽しみ会 6月、11月 お中元
お歳暮の麺販売事業 など

いんくる 6/9 平塚運動公園でピクニック（利
用者＆家族＆支援者） 9/8 保護者参加ホーム大
掃除＆後援会 11/3 はだの市民祭に出店（検討
中） 11/16 後援会＆職員、保護者親睦会
後援会（7/7、1/9、3/9）（後援会≡保護者会）

紅 梅 8月 夕涼み会（花火大会）
10月 紅梅祭り 全体集会を減らし各施設ごと
のこまめな報告を聞ける集会などを計画。2月に
その評価も含めたアンケート予定

海老名 4/29 総会 10月 バーベキュー
11月 日帰りバス旅行 1月 新春お楽しみ会、
成人を祝う会 2月 福祉講演会 3月 ボーリン
グ大会 他に施設見学、みんなの談話室、なかま
の会活動

相模原 会報誌「こぶし」を年4回発行
交流会（年5回） 6月 日帰りバス旅行
9月 施設見学会 11月 講演会

未来あんしんサポート

NEW 2023年7月、新しいプランが新登場 “月払”または“一括払”の2タイプからお選びいただけるしくみへ

「知的障がい」や「自閉症」「発達障がい」「ダウン症」等の障がいのある
お子さまのために「親なきあと」をサポートするご提案です

未来あんしんサポート

障がいのあるこの子が
お金の管理をできるか心配…

この子が経済的に
困らないようにしてあげたい。

自分がまだ元気なうちは、毎年うけとる
お金を使ってこの子と一緒に楽しみたい

「生命保険」と「信託」が「親御さまの想い」を
確実に未来へのこします

『未来あんしんサポート』は、(株)ジェイアイシーが
ご提案する生命保険と生命保険信託をあわせた
サービスの総称です。

お問合せや資料のご請求はこちらへ
未来あんしんサポートに関するお問い合わせ
ジェイアイシー生命保険信託相談ダイヤル
0120-580-503 通話料
無料
受付時間：月～金（祝日・年末年始を除く）9:00～17:00

●未来あんしんサポートについて、詳細は「未来あんしんサポートリーフレット」をご覧ください。●(株)ジェイアイシーの担当者(生命保険募集人)は、お客さまと各生命
保険会社の保険契約締結の媒介を行う者で、保険契約締結の代理権はありません。したがって、保険契約はお客さまからの保険契約のお申込みに対して各生命保険会
社が承諾したときに有効に成立します。●当ジェイアイシーは「個人情報保護に関する基本方針」と題するプライバシーポリシーを策定し、これに基づいて個人情報の取
扱いを行っています。その内容は、当ジェイアイシーのホームページにてご確認ください。●当資料は、2023年7月1日時点のお取扱い内容に基づき作成しています。

[生命保険募集代理店・信託契約代理店]



株式会社ジェイアイシー

本 社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビル2号館2F
ホームページ www.jicgroup.co.jp

[所属信託会社]

みずほ信託銀行株式会社

[生命保険引受保険会社]

第一フロンティア生命保険株式会社

または
マニライフ生命保険株式会社

MLJ(営教)23050318

座間 会員の減少、役員の負担減のため、会報の廃止、ネット利用に移行。web会議の利用や定期的に「スマホ教室」を開催。その他、座間市障害者団体連合会と連携した要望活動、余暇活動など。

大和 4月 総会 5月 施設見学会 6月 勉強会 10月 激励会、他団体交流会 11月 柿、みかん狩り 1月 20歳・卒業を祝う会 2月 バス旅行 その他：茶話会、カラオケ会、ボーリング、自彊術など

茅ヶ崎 渡部伸氏の研修会（時期未定）
2/17～21 本人たちの作品展『みんなのアート展』（仮称） 6/19 懇親会
6/29 ともしび号のバス旅行
10/5 ふれあい交流会バス旅行
本人や大人の習字教室（毎月）

藤沢 4/24 総会 月1の定例会
南北地区別懇談会 新年会 藤沢市福祉団体連絡会（行政と防災についての協議予定） 会報誌「手をつなぐ fujisawa」発行

秦野 6/29 富士サファリパーク バスレク
8月 応急手当講習会 9月 防災安否確認（会員宅訪問）10月 グランドゴルフ大会 12月 ふれあいクリスマス会 2月 勉強会、防災講習会

寒川 5/9 研修会「成年後見人制度について」講師：又村あおい氏
7/6 グループホーム見学会
7/23.2/17 本人支援レク「ボウリング大会」

平塚 会報誌『かわら版』年3回発行 会員向けお知らせ（毎月） 5月オープンの『ともいきスペース』で情報発信や啓発活動 バス旅行、親睦会、勉強会、「福祉会館まつり」参加

大磯 湘南西部ブロックとの活動内で大磯のメンバーも増やしていきたい。また若い世代との交流や広報を進めながらベテラン世代の経験も活かしていきたい。

二宮 月1定例会 ぴあ、ぴあぷらす（主に小中高のお子さんを持つ保護者の会合）参加 5月 総会 9月「ふれあい福祉のつどい」参加 10月 日帰りレク 12月 クリスマス会 勉強会など

小田原 5/20 総会 定例会 7/2 県西地区研修会：講師又村あおい氏『入所やグループホームの今後』 12月 研修会、講習会等

箱根 アート活動への支援 個展やアール・ブリュット展 開催 アートワークショップ 小田原市との合同研修会（年2回）

知的障がい児者・自閉症児者の 生サポは 家族の安心を支えます

当会にご入会いただくと、知的障がい児者、自閉症児者のための病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

■担当代理店・扱者

株式会社 ジェイアイシー

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11

新宿三井ビル2号館2F

TEL：03-5321-3373 FAX：03-5321-4774

受付時間：午前9時～午後5時

（土・日・祝日・年末年始を除く）

■引受保険会社

AIG損害保険株式会社

<https://www.aig.co.jp/sonpo>

東京第二プロチャネル営業部

〒163-0814 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル14階

TEL：03-6894-9110

受付時間：午前9時～午後5時（土・日・祝日・年末年始を除く）

●日常生活に関する相談支援

●権利擁護に関する相談支援

●就労に関する相談支援

の3事業を実施しています。

主な補償内容

病気やケガで入院したとき
入院給付金

ケガをしたとき
死亡・後遺障害・入院・通院・手術・各保険金
（地震・噴火・津波によるケガも対象）

※上記は概要です。詳細は下記までお問い合わせください。

病気で死亡したとき
疾病葬祭費用保険金

賠償責任を負ったとき
個人賠償責任保険金

虐待・逮捕・勾留に対応するとき
弁護士費用等補償

就労中に他人にケガをさせたり
物を壊してしまったとき
職業従事中事故対応費用補償

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、職業従事中事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

保険のお問合せはこちら

ご入会のお問合せはこちら

一般社団法人やまゆり知的障害児者生活サポート協会

〒221-0825 神奈川県横浜市神奈川区反町3丁目17番2号

神奈川県社会福祉センター5F

TEL：045-314-7716 FAX：045-324-0426

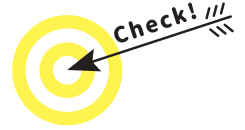
http://yurisapo.jp/index_qhm.php

2022年12月現在の内容です。（D-006318 2024-03）

予算要望

今年度は以下の要望を提出しています。

当事者団体として、これからも皆様の声をきかせてください。



要望 1 「暮らしに関する事」

- 高齢になっても継続利用できる併用型・共生型の事業所を増やしてください。
- GH 新設の認可の際は、評価基準に障害理解や理念なども必須の確認事項として加えてください。
- 日中生活支援サービス GH の基準項目の検討や報告のチェックには、当事者団体も参加できるようにしてください。
- 包括型 GH では、利用者が体調不良でGHに残る際、事業所側の努力でやりくりして職員配置している現状です。県はGHの現状を把握し、加算の対象にするなど支援してください。
- 入所者の移動支援の利用は利用条件が市町村により違います。本人の希望があれば利用できるよう、県として地域生活支援事業に対し補助を行うなどし、市町村が条件緩和できるようにしてください。
- 様々な理由で在宅状況の障害者の方が、福祉との繋がりを持ち続けるために、サービス等利用計画はサービスを利用していない方にも利用できることを周知し、相談支援事業所を利用した計画作成を促すよう市町村に働きかけてください。

要望 2 「虐待防止」

障害者や高齢者をターゲットにした虐待は後を絶ちません。原因は様々ですが、事業所などの場合は特に人材不足から職員一人に係る負担による苛立ちが弱い者へ向けられている事も大きな要因の一つと思われます。

また、家族から虐待を受けている事例も多いです。障害の受容ができない家族や親族もいて、母親がひとり孤立してしまう事が多々あります。産前産後などの両親教室や乳幼児検診など、早期から心のケアを行うとともに、虐待に関する情報や相談について周知してください。また、事業所などで虐待防止・パワハラやセクハラなどの研修会を自主的に取り組む場合には、必要に応じた研修が行えるよう、コンテンツや情報の提供、講師の紹介などの支援をしてください。

要望 3 「投票支援」

育成会では昨年度、分かり易い候補者情報の提供と障害種別の投票支援が準備されている事のアナウンスなどを、要望致しました。年末には県選挙管理委員会による障害者の選挙に関するアンケート調査があり、協力しています。アンケート結果はまだ伺っていませんが、今後の動きに期待もしています。せめて県内はできるだけ同じ配慮を提供していただき、障害者がどこに住んでも投票場所で混乱しないように協力して進めていただきたいと思います。アンケート結果をもとに、今後も当事者団体と意見交換を継続していただける事を要望します。

要望 4 「障害児者の性教育」

知的障害児者の性被害が後を絶ちません。今回の基本計画には「障害者への性教育」という具体的な記述はありませんが、(インクルーシブ教育を推進していく中で、)年齢に応じた知識・マナー・ルールを伝え、興味本位でトラブルに巻き込まれないように、また自分を守るために困った時や被害にあった時に助けを求められるように、学びの機会を定着してください。また、性被害やセクハラにあった場合の相談先や避難先等については、学齢期は勿論、卒業後もわかりやすい情報を当事者に周知してください。

開催報告

障害基礎年金学習会

5月24日（金）トッケイセキュリティ平塚総合体育館にて「湘南ひらつか福祉事業所合同説明会」が開催され、午後の学習会「当事者家族の声 障害基礎年金の申請こぼれ話」を育成会湘南西部ブロックが担当しました。この合同説明会は毎年開かれていて、学習会も昨年まで、障害基礎年金については年金事務所の方が来て説明していたそうです。昨年、平塚支援学校の依頼を受けて行った学習会が評価され、今回湘南支援学校を通じて依頼があり、お引き受けしました。

当日はおよそ54名の参加者がありました。開催時間が決まっていたため、色々工夫

しましたが、DVD上映1時間、体験談、追加の話15分では時間が足りませんでした。体験談も短い時間でしたが、こぼれ話として少しでも参加者の皆さんの参考になり、たくさんの方が育成会の活動に興味を持ってもらえると、うれしく思います。（湘南西部ブロック）



神奈川県消費生活出前講座のご案内

- 神奈川県では、消費生活に関する様々な情報や、消費者被害に遭わないポイントなどをお話しする講師を**無料で派遣**（※）しています。（市町村でも実施しています。）
- 県内のご希望の場所に講師が出向きます。町内会、老人会などのグループでの活動や、学校の授業、社内研修などに、ぜひご利用ください。

（※）会場費など講師派遣以外の諸経費は、全て申込者様の負担となります。

【連絡先】神奈川県くらし安全防災局くらし安全部消費生活課消費者教育推進グループ
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2（かながわ県民センター6階）
電話 045-312-1121（代表）内線2642 FAX 045-312-3506
メール shohi-suishin.ak3b@pref.kanagawa.lg.jp



知的障がい、発達障がい、ダウン症、てんかんのある方、ご家族に

病气やケガが絶えない...
成人病や生活習慣病に備えたい...
他人の物を壊してしまった...
虐待・雇用現場での差別など
人に相談しにくい悩みがある...

障がいのある方とご家族へ

ぜんちああんしん保険

特別支援教育を必要とされている方へ

ぜんちあこども傷害保険

このようなお困り事に心当たりがある方に...

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら

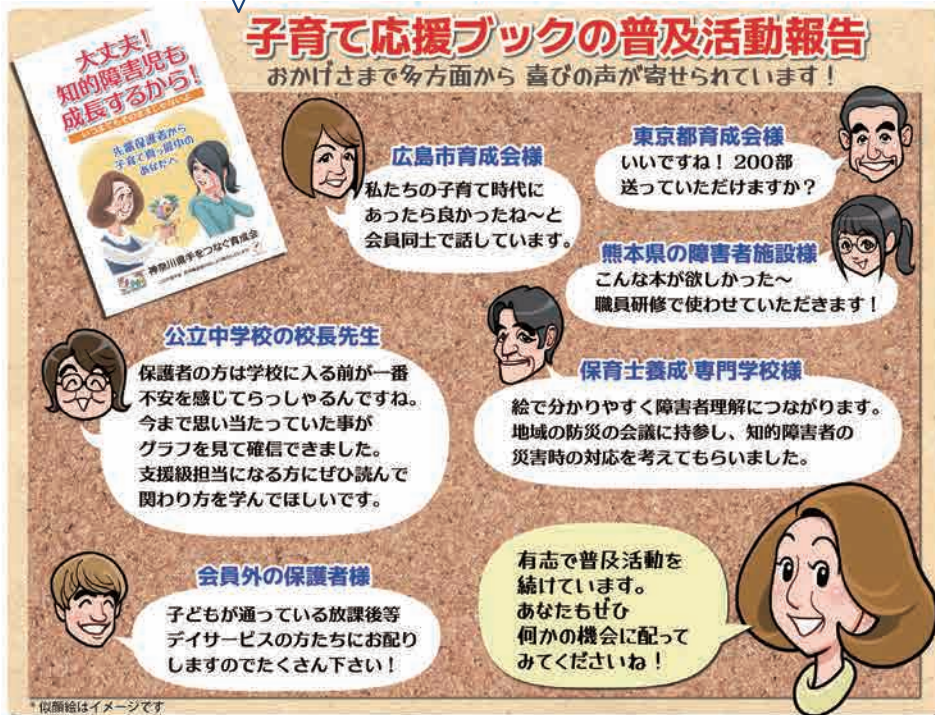
102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階
0120-322-150 平日10時～16時/土日・夜泊・年末年始を除く
URL: <http://www.z-kyosai.com/>

2023年5月作成 227C-102906

ぜんち共済株式会社
関東支店（小規模共済）第14号



『子育て応援ブック』広がっています！



去る3月16日、コロナ禍を経て
4年ぶりとなるバス旅行に25人
で行く事ができました。葉山から浅草へ。

スカイツリーからの景色を堪能した後は、「葵丸進」の天
ぷらを食べました。当日体調不良にて4名行けませんでした、
バスから降りられなかった場合に備えて天ぷら御膳をお弁当へ替え
てもらったりと、色々工夫をしたツアーとなりました。スカイツリー
は初めて! という方も多く、楽しい思い出となりました。



スカイツリーを見上げる



みんなで食べたよ!



天ぷら美味しかった!



床がガラス張りに!

広報委員より

ホームページをリニューアル!

ホームページの開設から4年がた
ち、これまでにアクセス数は7万件近
くなっています。

県内のみならず全国の方にご覧いた
だき、そこからお問い合わせを頂くこ
とも増えてきました。

広報委員会としては、昨年度からレイ
アウトや構成を見直し、少しずつ変
更をしています。(皆さま、お気づき
になっていましたか?)

引き続き、育成会の取組みや研修会、
外部からの情報をタイムリーに発信し
ていきます。各支部からのお知らせ等
ありましたら掲載いたします
のでご連絡ください。

今後ともご覧いただけま
すようよろしくお願い
いたします。



HP



編集後記：今回は、編集させていただきながら、日々の変さに追われながらも、
少し先、ずっと先のことをイメージし、欲しい情報や安心できる仲間に繋がれること、不安な
ことは相談できること、みんなで一緒に考えられることの大切さを改めて感じました。私自身
も新たに知ることも多く、必要な方へ届きますように、と願っております。(広報委員 A.A)